

Armadillo-WLAN ファームウェア情報

Version 1.1.0
2010/03/25

株式会社アットマークテクノ [<http://www.atmark-techno.com>]
Armadillo 開発者サイト [<http://armadillo.atmark-techno.com>]

Armadillo-WLAN ファームウェア情報

株式会社アットマークテクノ

060-0035 札幌市中央区北5条東2丁目 AFTビル6F
TEL 011-207-6550 FAX 011-207-6570

製作著作 © 2009-2010 Atmark Techno, Inc.

Version 1.1.0

2010/03/25

目次

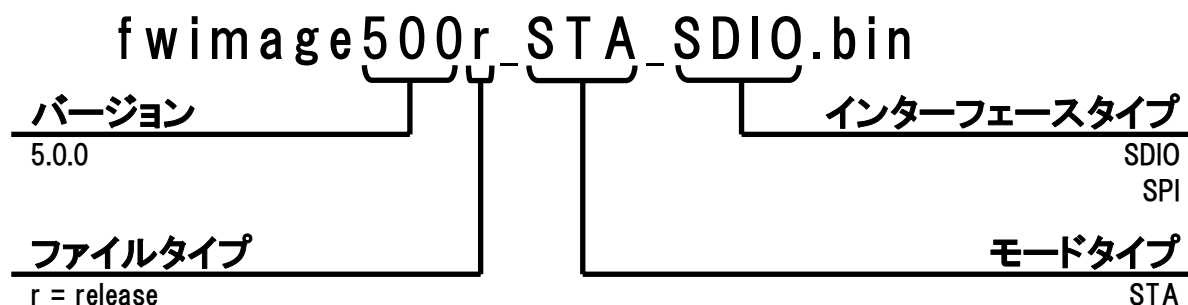
1.	ファームウェアのバージョン確認方法	1
1.1.	ファイル名でバージョンを確認する方法	1
1.2.	デバイスから読み出す方法	1
2.	バージョン履歴	2
3.	不具合情報	3
3.1.	数分間、パケットの送受信が不可能になる現象 (AWLAN-BUG #1)	3
3.2.	アドホックモードで通信を行っている時、所属するネットワークから離脱し、以降自動的に再接続できなくなる現象 (AWLAN-BUG #2)	4
3.3.	ファームウェアがハングしてしまう現象 (AWLAN-BUG #3)	5

1. ファームウェアのバージョン確認方法

ファームウェアのバージョンの確認方法は2通りあります。1つ目は、ファームウェアファイルのファイル名で判別する方法。2つ目は、Armadillo-WLAN にファームウェアをロード後にデバイスから読み出す方法です。

1.1. ファイル名でバージョンを確認する方法

Armadillo-WLAN のファームウェアのファイル名は、次のような規則となっています。



1.2. デバイスから読み出す方法

Armadillo-WLAN にファームウェアをロードした後は、デバイスから直接読み出すことができます。以下のようにコマンドを実行してください。

```
[armadillo ~]# cat /sys/module/aerial/wlan0/firmware_version
5.0.0
```

2.バージョン履歴

ファームウェアバージョン	ファームウェア情報
v5.1.5 SDIO	<p>修正内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 受信バッファ設定時の不具合を修正 内部メモリを破壊する不具合を修正 EAPOL(KeyIndex=3)に対応 <p>該当不具合</p> <ul style="list-style-type: none"> 既知の不具合はありません
v5.1.5 SPI	<p>修正内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ありません <p>該当不具合</p> <ul style="list-style-type: none"> 既知の不具合はありません
v5.0.7 SDIO	<p>修正内容</p> <ul style="list-style-type: none"> アドホックで異常復帰機能を追加 <p>該当不具合</p> <ul style="list-style-type: none"> 数分間、パケットの送受信が不可能になる現象 (AWLAN-BUG #1) ファームウェアがハングしてしまう現象 (AWLAN-BUG #3)
v5.0.6 SDIO	<p>修正内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ありません <p>該当不具合</p> <ul style="list-style-type: none"> 数分間、パケットの送受信が不可能になる現象 (AWLAN-BUG #1) アドホックモードで通信を行っている時、所属するネットワークから離脱し、以降自動的に再接続できなくなる現象 (AWLAN-BUG #2) ファームウェアがハングしてしまう現象 (AWLAN-BUG #3)

3. 不具合情報

3.1. 数分間、パケットの送受信が不可能になる現象 (AWLAN-BUG #1)

任意の通信モード、認証・暗号化方式で通信を行っている時、数分程度パケットの送受信が不可能になる現象が発生します。数分経過すると、通常のように通信が可能な状態になります。

3.1.1. 該当ファームウェア

~~v5.0.6 SDIO~~、~~v5.0.7 SDIO~~

3.1.2. 対策

ありません。

3.1.3. 備考

ファームウェアとドライバ間のプロトコル通信に問題がありました。

ファームウェアがビジー中の場合、ドライバが期待した制御フレームを送信しない場合があり、ファームウェアとドライバの状態不一致が原因でパケット通信が不可能な状態に陥っていました。

この問題は、**Aerial ドライバ v1.1.0 に更新**することで発生しなくなります。

3.2. アドホックモードで通信を行っている時、所属するネットワークから離脱し、以降自動的に再接続できなくなる現象 (AWLAN-BUG #2)

アドホックモードで通信を行っている時、ESSID で指定したネットワークから強制的に離脱してしまい、以降そのネットワークに参加することができなくなる現象が発生します。一時的な電波の乱れによりネットワークを見失う場合がありますが、通常は自動的に再接続されます。

3.2.1. 該当ファームウェア

v5.0.6 SDIO

3.2.2. 対策

恒久的な回避策はありません。

現象が発生した場合に、チャンネルを再設定すると再接続する場合があります。

3.2.3. 備考

ハードウェアが異常な状態になった場合の復帰処理が未実装だったために問題が発生していました。この問題は、**ファームウェア v5.0.7**で修正されました。

3.3. ファームウェアがハングしてしまう現象 (AWLAN-BUG #3)

インフラモードの WPA-PSK TKIP で通信を行っている時、ファームウェアがハングしてしまい復帰不可能な現象が発生します。

3.3.1. 該当ファームウェア

v5.0.6 SDIO、v5.0.7 SDIO

3.3.2. 対策

恒久的な回避策はありません。

現象が発生した場合に、Armadillo-WLAN をリセットするか、電源を再投入した後、ファームウェアのロードからやり直すことで復帰させることができます。したがって、Armadillo-WLAN のリセット信号(RESET*)や電源ラインをコントロール可能なプラットフォームボードでは、自動的に復帰させるようにすることも可能です。

3.3.3. 備考

ファームウェア内部の受信バッファ設定時の不具合により現象が発生していました。
この問題は、**ファームウェア v5.1.5**で修正されました。

改訂履歴

Version	年月日	改訂内容
1.0.0	2009.10.19	・初版発行
1.1.0	2010.3.25	・ファームウェア v5.1.5 に関する情報を追加 ・BUG #1、#2、#3 の備考を更新

